

とっとり県民カレッジ連携講座

第4回とっとり弥生の王国シンポジウム

妻木晩田遺跡
国史跡指定
20周年記念

倭人のつながり

弥生社会の「つながり」を
お墓をもとに探る

2020年

3月1日 Sun

開
会

13:00~16:30

会
場

米子市淀江文化センター
大ホール(定員350名 ※要申し込み)

参加
無料

記念講演

「弥生時代の家族と社会
～前期のお墓からみた人のつながり」

国立歴史民俗博物館教授 山田康弘氏

パネルディスカッション

テーマ
「倭人のつながり」

主催・問合せ 鳥取県立むきばんだ史跡公園 〒689-3324 鳥取県西伯郡大山町妻木 1115-4 TEL 0859-37-4000 FAX 0859-37-4001

後援：山陰中央新報社、朝日新聞鳥取総局、毎日新聞鳥取支局、エフエム山陰、中海テレビ放送、DARAZ FM、BSS山陰放送、新日本海新聞社、日本放送協会鳥取放送局、読売新聞鳥取支局、日本海テレビ

シンポジウムスケジュール

- 13:00 開会（開場 12:00）
- 13:10 記念講演
「弥生時代の家族と社会
～前期のお墓からみた人のつながり」
- 14:40 基調報告
「妻木晩田遺跡を大解剖
～集落とお墓からつながりを探る」
- 15:20 休憩
- 15:40 パネルディスカッション
テーマ「倭人のつながり」
- 16:30 閉会

「倭人のつながり」って??

弥生社会の特徴を理解するためには、目に見えない、物質として残りにくい「人と人とのつながり」の解明が重要と考えられます。このシンポジウムでは弥生時代のお墓を取り上げて、ムラを支えた人々の「つながり」を見出し、「つながり」がみせる弥生社会の歴史的な魅力を感じてもらいたいと思います。

記念講演 13:10-14:40

「弥生時代の家族と社会
～前期のお墓からみた人のつながり」
国立歴史民俗博物館教授 山田康弘氏

基調報告 14:40-15:20

「妻木晩田遺跡を大解剖
～集落とお墓からつながりを探る」
むきばんだ史跡公園 文化財主事 梅村大輔

パネルディスカッション

15:40-16:30

テーマ「倭人のつながり」

コーディネーター

むきばんだ史跡公園 係長 高尾浩司

パネリスト

国立歴史民俗博物館教授

山田康弘氏

鳥取大学地域学部教授

高田健一氏

むきばんだ史跡公園 文化財主事

梅村大輔

申し込み方法

下記の必要事項をご記入の上、ハガキ、ファクシミリ、電子メール、ホームページの応募フォームのいずれかでお申し込み下さい。

- (1) 郵便番号
- (2) 住所
- (3) 参加者全員の氏名
- (4) 代表者氏名と電話番号（緊急連絡用）
- (5) 「シンポジウム参加希望」を明記

申し込み期間

令和2年1月14日(火)～2月28日(金)

※ハガキでの申し込みは2月27日(木)必着

申込先

鳥取県立

むきばんだ史跡公園

〒689-3324 鳥取県西伯郡大山町妻木 1115-4

アクセスマップ



TEL 0859-37-4000 FAX 0859-37-4001

Email mukibanda@pref.tottori.lg.jp

HP <https://www.pref.tottori.lg.jp/mukibanda/>

